

3-DG8を学習させませ。

重要:エンジンをスタートさせ学習プログラム終了までエンジンを回し続ける。
作業は道路から離れオートバイ用スタンドもしくはレーシングスタンドなどを使用する事をお勧めします。

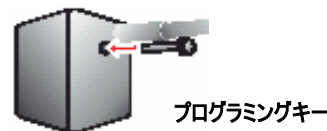
お客様のオートバイが何速あるのかDG8に学習させます: (フロントホイール スピードセンサー下記に表示)

A: 先ずエンジンをスタートさせ、ギアをニュートラルにいれる。それと同時にDG8の表示がニュートラルになっているかを確認してください。(セクション4のニュートラル変更手順を参照して下さい)

B: DG8ユニット本体の後ろのプログラミングキーを挿入しL(学習する)が現れる(約10秒)まで、押したままの状態にして下さい。

C: 「L」を表示させた状態から次に 一旦全てのギアを表示させるため お客様のオートバイのギア数をプログラミングキーでその数を押しして下さい。(6速ギアなら→6回押します。最高8回)

D: ギア数を表示したらプログラミングキーを放します。ニュートラル表示になるまでしばらくお待ち下さい。(約5秒)
ここまで作業はエンジンを切らないまま作業してください。



現在DG8はお客様のオートバイのギア数に記録されています。

E: ギアを1速に入れます。クラッチアウトにして数字の1が点滅するまでエンジンを2000から4000回転にあげる。その後表示が横棒3本に変わり、数字の2が表示されます。そしてニュートラルに入れて下さい。

重要:ニュートラルはDG8の2速目を認識する前に表示されなければなりません。(この作業は1速と2速に入れ替えた時のみの事です)

F: ギアを2速に入れて、クラッチアウトにして数字の2が点滅するまでエンジンを回転する。その後表示が横棒3本に変わり、数字の3が表示されます。トップギアまで、これと同じやり方でいきます。すべて終了した後、DG8は直ちに現在のギアを認識し、繰返し現在のギア数を表示します。

G: ギアはニュートラルに入れイグニッションをOFFにして完了です。



4-ニュートラルの設定:



A: イグニッションをONにして ニュートラルを確認します。
B: DG8背面にプログラミングキーを押し続けていると 周期的にニュートラルの代替イメージが入れ替わり表示します。

「 L 」が表示されたら それは「学習機能」が働いています。
イグニッションをOFFにし もう一度最初から入力し直して下さい。

フロントホイール スピードセンサー:

もしお客様がフロントホイールのスピードセンサーから読取る場合、適切な道路で試運転する必要があります。この場合1マイル位走らせれば終わります。
過度にエンジン回転を上げる必要はございません。(推奨:4000回転以内)

5-困った時は・・・問題が発生した時

- * オートバイのギアがニュートラルなのにDG8の表示がニュートラルを示さない場合、ニュートラルランプのバルブに接続された緑の配線を確認して下さい。(要・配線図) またニュートラルランプの電球・ヒューズ等も確認して下さい。
- * DG8が正しい情報を認識出来ず 表示が繰返し断片的にきちんと表示されない場合 強く握って外す行為が原因の殆どです。
- * DG8本体が正しく作動しない場合 全ての配線をもう一度確認して下さい。(イエロー/ブラックはブラック/イエローと似てますが同じ物ではありません) そして正しくハンダで接続されているか確認して下さい。

DG8
Acumen



**INSTALLATION
AND SETUP**

www.moto-plaza.com

★(注意) 取付け作業は 整備資格を持ったメカニック、工具・設備の整ったShopにて行って下さい。

★この作業をする際には、必ずエンジンを回した状態でスピード信号を操作する必要があります。作業時にバイクの故障、ダメージなどの問題を起こさないためにも、道路から離れたオートバイ用スタンドあるいはレーシングスタンドなどを使ってください。

★この商品の取り付けに関して、いかなる場合においても一切責任を負うことができませんのであらかじめご了承ください。

1-取付け作業の前にお読み下さい。

DG8はスピードメーターとタコメーターの電機信号を読み取り機能します
(他 イグニッションコイルからの信号も関連して機能します)

DG8は 電子式スピードメーターを備えた
オートバイの99.9%に対応し 夜間は自動的に減光します。
(ごく最近のアナログ式スピードメーターも電気式です。)
もし貴方のオートバイがケーブル式のスピードメーターなら
Acumenのパーツナンバー30101のアップグレードキット。
もしくはDG8コンプリート・ケーブルドライブキット、
Acumenのパーツナンバー30102が必要になります。

キットの同封内容をご確認ください。

- デジタルインジケーター本体。
- 取付けキット。(プログラミングキーとベルクロ・タイラップなど)
- 設置方法とセットアップ方法の説明書。

重要なお知らせです。

万が一 取付け過程に於いて疑問や問題が生じた場合、分解や配線類を切断したりせず 貴方のお近くのディーラーに相談される事をお勧め致します。

次に記載されている説明は 後の作業に役立ちますので用意して下さい。

- アッパーカウルその他 メーター周辺の部品を取外す為の工具。
- ハンダ付け作業にまつわる道具類。
- 絶縁テープ。
- テスターをご用意下さい。ハーネス内の配線を識別する為に、必要になるかも知れません。

エンジン回転から送られる電気パルスを使用するか、速度を計測する配線を使用するか どちらか選ぶ必要があります。各車のマニュアル端部に収められている電装配線図やテスターは これらの選択の助けになるのでご用意される事をお勧めします。

配線カラーの識別をご理解下さい。

取扱説明書に記されたイエロー/ブラックはブラック/イエローと間違えないようにして下さい。

最初に記された色は配線色を示し 後ろに続く色は配線色の中の細い線の色を示しています。(イエロー/ブラック→黄色い配線に黒の細い線が入ってます。

ブラック/イエロー→黒い配線に黄色い細い線が入ってます。)

Yellow/
Black Black/
Yellow



配線ガイドは: <http://www.moto-plaza.com/dg8installjp>



2-配線の接続方法です。

配線接続作業の前にDG8本体を お客様が認識しやすい位置に付属のベルクロで仮止めを行い確認してください。取付け位置を認識しながらアッパーカウル等周辺の部品を外し、接続に必要な 配線の色を間違えないように確認して下さい。

取付ける前にお客様任意の設置場所を計画しましょう。

